

時間割番号:					
<b>コアセッション（統計学A）</b>					
■■ 担当教員					
得田 雅章[Masaaki Tokuda]					
■■ 開講学部等	経済学部	■■ 対象年次	1～2	■■ 単位数	1
■■ 開講時期	春学期	■■ 開講曜時	木3・木4	■■ クラス	①②③④

### ■■ 授業の目的と概要

本授業は演習を通じて統計学Aの理解を深めることが目的です。従って、受講者は統計学Aの受講が義務付けられています。各回の授業進行は次の通りです。

1. 前回の統計学Aの復習
2. 前回の演習問題（宿題）の解説
3. 質疑応答、自習

授業はTA（Teaching Assistant）、あるいはSA（Study Assistant）が行います。

### ■■ 授業の到達目標

統計学Aの目標に準拠します。

### ■■ 授業計画

- 第1回：イントロダクション
- 第2回：データの整理
- 第3回：代表値（1）
- 第4回：代表値（2）
- 第5回：代表値（3）
- 第6回：代表値（4）、確率（1）
- 第7回：確率（2）
- 第8回：確率（3）
- 第9回：確率（4）
- 第10回：確率変数・確率分布（1）
- 第11回：確率変数・確率分布（2）
- 第12回：確率変数・確率分布（3）
- 第13回：確率変数・確率分布（4）

※ このスケジュールはあくまでも予定であり、適時修正される可能性があります。毎回のセッションで確認するように。

### ■■ 授業計画の補足（事前学習・事後学習など授業時間外の学習、参考資料など）

なぜ統計学を学ぶのか？その意義を自分なりに見出し、学習に対するモチベーションを高めていきましょう！積極的な学習態度は有意義な学生生活に結びつき、自ずと成績にもつながります。

### ■■ 成績評価の方法

出席状況、宿題の提出状況、および小テストの成績により評価します。試験は実施しませんが、TA・SAによる小テストを数回予定しています。

### ■■ 成績評価の基準

出席状況（40%）、宿題の提出状況（30%）、小テスト（30%）により評価します。

- ※1 積極的な受講態度が見受けられない場合は減点、あるいは欠席扱いにします。遅刻も同様です。
- ※2 宿題はただ提出すればよいというものではありません。必ずしも正答を求めるわけではないが、答えを導くプロセスが読み手にわかるような書き方をしてください。明らかに手抜きだと思われるものは減点の対象となります。
- ※3 小テストは数回を予定しています。

### ■■ 教科書

ISBN	464116455X
------	------------

教科書1	書名	基本統計学 第4版				
	著者名	宮川公男 著,	出版社	有斐閣	出版年	2015

## 参考書

参考書1	ISBN	4061539957				
	書名	穴埋め式統計数理らくらくワークブック				
	著者名	藤田岳彦 監修,黒住英司 著,	出版社	講談社	出版年	2003

参考書2	ISBN					
	書名	講義資料 (A・B共通、非売品)				
	著者名		出版社		出版年	

## 教材に関する補足情報

非売品「統計学A・B講義資料」は必ず持参すること。ほか、有益な演習問題をTA・SAが適宜配布することがあります。

## 参考文献一覧

## 履修上の注意事項

毎回の解説はTA・SA(Teaching Assistant、Study Assistant)が行います。

この科目は受講者自らが問題を解くことを目的としており、受身の授業ではないということに注意してください。

統計学Aの共通問題集『穴埋め式 統計数理 らくらくワークブック』は必須です。

統計学Aを必ず受講していること。

復習の際、TA・SAが出席および宿題確認のため教室を巡回します。スムーズな確認ができるよう協力をお願いします。

## キーワード(「実務経験のある教員による授業科目」は「実務経験」で検索)

統計 確率 データ

## 備考(実務経験の内容と授業との関連を含む)

## 参照ホームページ

## 教員からの一言

## オフィスアワー

火曜日の昼休み(12:00~12:50)

## 連絡先(研究室他)

402B室

## 連絡先(電話番号)

## 連絡先(メールアドレス)

m-tokuda@biwako.shiga-u.ac.jp

## ホームページ

<http://www.biwako.shiga-u.ac.jp/sensei/m-tokuda/>

■ ■ 備考 (教員情報)

電子メールにて